

107 震災が起きた時に、SNSとかでデマ情報が回ってしまったり嘘のヘルプ要請を面白半分で流してしまうとボランティアや救助活動をしている人が勘違いしてホントに助けが必要な人を助けることができなくなってしまふから、何があっても絶対にデマ情報を流してはいけないと思った。

阪神淡路大震災は兵庫には大きな地震が来ないと信じられてきたから被害が大きくなってしまったから、河北新聞のように前に起こった地震を後世伝えていくのが大切だと思った。

108 当時の被害を受けた場所の詳しい状況が分かってとても勉強になった。三好さんが入っている神戸新聞社が地震によってすごい被害を受けて、もし寝ていたら講演会ができていなかったかもしれないという話が一番心に残りました。僕たちは、三好さんたちから聞いたお話やテレビで流れてくる情報などを後の世代に伝え大震災の記憶を途切れさせないようにしないといけないなと思いました。校外学習では今回聞いたお話とリンクさせながら震災について学んでいきたいなと思いました。阪神淡路だけでなく、河北新報でみた東日本の記憶も関東、東北だけでなく関西地域にも伝えていかないといけないなと思いました。

109 兵庫県にも南海トラフ巨大地震が来たとき、高齢社会に90%以上になっていると思うので、高いところに逃げるとき、年配の方のことも考えないといけないと思いました。一瞬の揺れで阪神地域が壊れたと思うと恐ろしいなと思いました。校外学習に向けて、自分は阪神淡路大震災を経験していないから、遊びに行けるーと思うのではなく、この地震で具体的な被害の規模とかをしっかり学んで、南海トラフ巨大地震にちゃんと備えたいと思います。

今から自分たちにできることを見つけ、少しずつ備えようと思いました。

あまり地震を経験した方の話を聞けないので、貴

重な体験をさせてもらえたと思いました。

110 震災の経験を僕達がしたことがないため本当の怖さはわからないですが、被災者の方々が生きているうちに話を聞いて、後世の人々に僕達が繋がなければいけないかと思いました。

111 普段、なかなか聞けない話が聞けたので、よかったです。今後、私達がすべきことは、話を語り継ぐことだと改めて思いました。

112 やっぱり実際に経験した人の話を聞いた方がより詳しい内容でわかりやすかったです。
もし今災害が起こった時に自分がどんなことをしたらいいかを考えていきたいなと思いました。
大切な人と喧嘩したりしたらすぐに誤って喧嘩したままにならないようにしたい。

113 神戸には地震が来ないといわれていたのにも関わらず阪神淡路大震災が起こったという事実から、改めて地震はいつどこで起こるかわからないので対策が必要だと感じました。自分ができる対策として、非常食の準備と避難場所の確認をすることがとても大切だと思いました。
校外学習を通して地震についての学びを深めて、起こる可能性の高い南海トラフに備えていきたいです。

114 特に印象に残ったのはお二人とも阪神淡路大震災の時と石川県の震災で状況が全く同じだったという話です。一度、悲惨な目にあって教訓があるはずなのにそれらを全然国民全体が学びきっていないことで同じ状況になってしまったんだと思います。私自身もこれまで以上に関心を持ったし学びになった講演会でした。

115 まだ私達は震災にあったことがないので話を聞いて本当に怖いと思った。地震はいつ来るかわからないので避難訓練もちゃんとやろうと思った

116 私は、震災での死亡は家がつぶれることや津波、火災だけだと思っていたけど、災害関連死という、避難所で病気にかかって死んでしまうなどの後から死亡することも多いと学びました。フェイクニュースも、当時流れていたと知って怖くて酷いと思ったし、次の震災では絶対に流れてほしくないと思いました。関西は地震がこないとされていたのに地震がきたと知って、地震は想定外のことが起こるとより分かったので、油断しないようにしたいです。そして、これからも若い世代に伝承していきたいと思いました。

117 私は阪神淡路大震災を経験したことがなかったけれど、実際に阪神淡路大震災を経験した方から聞いて阪神淡路大震災がどれだけ大変だったことなのかよく分かりました。地震というものはいつ起きるのかわからないものなので、もう一度避難バックの中身の確認や家族との避難場所を確認しておかないといけないなと思いました。私は学校などで行われる避難訓練は改めてとても大事なことだと思ったのでいつも真剣に取り組もうと思いました。

118 震災を体験した実際の話聞いてとても現実的で残酷だなと思いました。震災は防ぎようがないけど最小限の被害にすることはできるので、このような事があったということを後世に語り継ぐ事が大切だと思いました。今度の校外学習で私も実際には分からないけどそれに似たようなものを語り継いでいきたいです。

119 実際に経験した方の話や映像を見て、改めて地震の力の凄さ、災害の被害の大きさを知りました。校外学習では災害についてもっと学び、まもなく来るといわれている南海トラフや大きな災害が起きても自分や家族、友達の命が無くならないように一生懸命学びたいです。

120 最初の神戸新聞の人と最後の人でも言っていることが同じようなことを言っていたからよく伝わってきた。地震は本当に恐ろしいなと思った。このときでは地震は来ないと思い込んでいたから被害がさらに大きくなったのかなと思った。地震だけでも恐ろしいのにそこで火事も起きていて消防車も来れないから周りがずっと燃えているから移動も急がないといけないと思った。

121 本当にそのときにしかいない人じゃないと現在のことを話せないのもそのことを後次するために宣伝しないといけないなって思いました。

122 なかなか聞けない事を聞けたし、記者さんが言ってたように1日1日を大切にしようと思いました。

阪神・淡路大震災と同じ事にならないように私たちに何ができるのか、何を変えられるのかを考えていきたいし、実際に地震が来た時まず何をしてどうするかなどとパニックになってもどうしようもないので冷静という心を持っておくのが大事だと思いました。

123 震災のことについて学ぶだけでなく、それを次にどう活かすかが大切だなと思いました。能登地震の時、阪神・淡路大震災などと何も変わっていませんかったという話を聞き、せっかく小さい頃から災害のことを学んでいるのにそれを活用出来ていなければ教えてくださる方にも失礼だなと思いました。

124 震災に遭われた人たちは今でもたくさんの後悔や苦しみと共に生きることがわかった。それでも前を向いて次の世代へと繋いでいく姿がすごく印象に残った。苦しみながらも繋いでくれた経験を私たちが繋いでいかないといけないなと思った。